新潟工業短期大学後援会誌
アルス
2025.10
第69号

アルス（ARS）とはラテン語で、ARTの源である。つまり、熟練、技術、学術、芸術、知識、学、原理…といったような意味をもつ。新潟工業短期大学を設置する学校法人は新潟科学技術学園と称すが、そこにいう「技術」の源流はまさしくアルスに求められなければならない。本学は単なる技術屋の養成ではなく、技術と知識と心が一体となって、アルスの領域にまで高められるそういった人間を生み出そうと指向している。

＝ご挨拶＝

新潟工業短期大学後援会
会長 石黒 健一
（株式会社ニイガタ文具 代表取締役社長）

2025年度を迎えました。新入生103名の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新しい世界に、勇気をもって飛び込まれたでしょうか。戸惑いも多いでしょうが何事にでも挑戦して下さい。

昭和100年の今年、自動車業界も100年に1度の大変革期と聞いております。高度なスキルを持つ技術者の巣立ちを多くの人が待っています。勉学に励んで下さい。

1968年（昭和43年）開学の本学ですが、今年4月の学生募集を最後に、学生の募集停止が決定いたしました。昨年までの56年間で1万人以上の卒業生を送り出しております。募集停止には無念としか云いようがありません。

しかし新卒者の就活に関しては、企業の採用意欲が非常に高く、学生優位の完全売り手市場が続いております。今年の就職状況も順調に推移して就職率100％でした。新潟工業短期大学がいかに就活に強い大学かを認識して下さい。

後援会は、学生の皆さんが、充実した大学生活を送れるよう、支援することを目的としております。本年度も各種の行事に全力で取り組みをいたします。

保護者の皆様、教職員の皆様、そして後援会の趣旨に賛同される皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

令和7年度後援会役員名簿（敬称略）

【役員】		
会　長	株式会社ニイガタ文具 代表取締役社長 石黒　健一	賛助会員
副会長	石田　和子	父母会員
2年生評議員	井上　充弘	父母会員
	冨沢　英太	父母会員
1年生評議員	石田　和子	父母会員
	大久保哲也	父母会員
監　事	株式会社文信堂書店 加藤　昭彦	賛助会員
	鈴木　真人	特別会員（本学教授）
幹事長	坂井　淳	特別会員（本学准教授）
幹　事	川﨑　信隆	特別会員（本学講師）
	太田　卓馬	特別会員（事務部長）
【顧問】		
顧　問	佐藤　孝	新潟工業短期大学長
【事務職員】	神田　優作	新潟工業短期大学事務部

＝ご挨拶＝

新潟工業短期大学後援会
顧問 佐藤 孝
（新潟工業短期大学学長）

新潟工業短期大学は、2026年度の学生募集を停止することになりました。50年を超える歴史を停止させることになり、申し訳なく思っております。本学では、1998年度からの27年間に、日本人入学者数が365名から32名に減少しました。ただ、2017年度から積極的に留学生を受け入れ、2020年度には75名を受け入れ、日本人56名と併せて131名（定員120名）となりました。しかし、翌年度からの3年間は、新型コロナウイルス感染症のため留学生が入国できなくなりました。2024年度と25年度は、留学生が戻ってきて、日本人と併せて140名と100名の入学者を確保することができましたが、これからも日本人は減少を続けていくことは避けられず、また、老朽化した建物の建て替えの費用も、近年の赤字の為に確保できていないことから、新潟科学技術学園として2026年度の学生募集停止を決断することになりました。学長として誠に申し訳なく、その責任を痛感しております。ただ、自動車整備士は必要ですので、国としては留学生を受け入れて外国籍の整備士を増やすことで、その確保を目指すことになるかと思います。本学で試行錯誤して学んだ留学生指導のノウハウを、なるべく残したいと考えているところです。

MESSAGE

自動車工業科
講師
高橋和夫

自動車工業科の髙橋です。私も工短OBなのですが、縁あって教員として勤務することとなり、早いもので今年で30年目となりました。自動車実験・実習では主にエンジンの燃料噴射装置を担当しています。ハイブリッド車や電気自動車など、電動化が進んでいる昨今ですが、ガソリン・エンジンやディーゼル・エンジンの重要性に変わりはありません。これからもしっかりと指導してまいります。

授業以外では資格関係の窓口として、学生の皆さんの各種資格取得のお手伝いをしています。整備士資格は勿論のこと、ガス溶接、フォークリフト、中古車査定士などの様々な資格を取得することで、知識や技術を身に着けると共に、自分に自信を持てるようになります。学生の皆さんには是非積極的に資格取得にチャレンジして頂きたいと思います。

自動車工業科在学生及び保護者の皆様へ

2年生・自動車技術コースの皆さん

二級自動車整備士資格 合格にむけて

昨年度の整備技術講習修了率
ガソリン100.0%　ジーゼル100.0%
国家試験(学科試験)の合格率
ガソリン100.0%　ジーゼル100.0%

国試対策委員会

〈整備技術講習〉
ガソリン：9/16(火)～11/19(水)
ジーゼル：11/20(木)～1/28(水)
〈国家試験学科試験対策　模試期間〉
ガソリン：1月上旬～3/19(木)
ジーゼル：2月上旬～3/19(木)
〈国家試験(学科)〉
試験日:令和8年3月22日(日)
(会場:新潟工業短期大学・2号棟)

整備技術講習が始まりました

二級自動車整備士国家試験はガソリンとジーゼルそれぞれに学科試験と実技試験があります。実技試験免除となる整備技術講習は、卒業見込みの方を対象に卒業の半年前から行うため、後期授業開始前から始まり、ガソリンとジーゼルの2つが行われます。今年度も後期の授業スタート前の9月16日から技術講習が始まりました。国家試験対策の模試期間を含めると、3月19日迄の半年間となりますので、怪我や病気に十分注意され、整備士資格を取得せずに就職することのないよう、後期は明確な目標を持って取り組んでいただきたいと思います。

電子制御関連の資格試験について

電子制御コースでは、エレベータや自動ドア等のビル設備や、工場の生産ライン等の自動化設備で使われる電子制御装置を、座学や実習で学びながら、二職種の技能検定を受検します。第一は自動装置を整備(保全)する機械保全技能検定(電気系保全作業)、第二は制御装置をプログラムするシーケンス制御技能検定です。

昨年度の試験結果を報告します。前期の機械保全技能検定では、6月の試験までわずか2ヶ月間にもかかわらず健闘し、学科試験は100%を達成しました。実技試験は会場の緊張感に飲まれたか、残念ながら60%に留まりました。また、後期のシーケンス制御技能検定は、時間をかけて研鑽できたため、学科・実技とも100%を達成することができました。

今年度も、すでに機械保全技能検定が実施され、学科試験100%、実技試験67%、昨年並みの結果となりました。シーケンス制御技能検定は、10月から試験対策が始まります。実技試験ではコンベア装置の制御プログラムを製作しますが、学生はいつも、プログラムの仕様を述べた問題文の解釈に大変頭を悩ませます。そのため、プログラムが思い通りに作動した達成感は、なおさら大きいようです。奮闘を期待しています。

令和6年度(通年)の資格取得率(受検者数に対する合格率)
・機械保全技能検定(電気系保全作業)…60%(学科100%、実技60%)
・シーケンス制御技能検定(シーケンス制御作業)…100%(学科100%、実技100%)
令和7年度・前期の資格取得率 (受検者数に対する合格率)
・機械保全技能検定(電気系保全作業)…67%(学科100%、実技67%)

1年生へ

進路確定にむけて

就職支援室の大沢です。よろしくお願いいたします。さて、短期大学では、2年に進級するとすぐに就職活動が本格化するため、今から進路の目標を定め、意識を高めて自立する準備を始めることが重要です。ここ数年の本学における進路確定は概ね順調に推移しております。しかし、油断は禁物です。就職においては、成績は勿論のこと、企業が求める『学生と社会人の違い』、『あたりまえの常識』、『挨拶・礼儀・言葉づかい』が必要になります。日常生活におけるアドバイスなど、保護者の皆様からのご協力をお願いいたします。また、資格取得には途切れのない学習が効果的です。ぜひ、ご検討ください。

本年度も多くの留学生が入学しましたが、日本人入学生は少子化等の影響もあり残念ながら減少が続いております。このような状況下ではありますが、就職支援室においてはこれからも、全学生が進路確定できるよう産学連携室とも協力しながら、学生に寄り添った進路指導を行って参りますので、保護者の皆様のご協力もお願いいたします。

〈就職支援室・キャリア教育委員会〉

SCHEDULE

令和7年度 前期行事

4/1	入学前説明会
4/2	オリエンテーション、健康診断(1年生)
4/3	留学生ガイダンス
4/4	健康診断(2年生)
4/5	新潟科学技術学園合同入学式
4/7～	前期授業
4/7～5/23	近隣ごみ拾い
4/10	防犯講話(新潟西警察署警備課・交通課 様)(1年生)
4/21～	学内車検
5/27	自動車技術セミナー(株式会社SUBARU 様)(1年生)
6/3	自動車技術セミナー(マツダ株式会社 様)(1年生)
6/7	3級 機械保全技能検定(電気系保全作業)実技試験(2年生・電子制御コース)
6/10	自動車技術セミナー(日野自動車株式会社 様)(1年生)
6/15	中古自動車査定士試験(2年生)
6/17	自動車技術セミナー(日産自動車株式会社 様)(1年生)
6/20	NGKスパークプラグ講習会(日本特殊陶業株式会社 様)(2年生)
6/22	3級 機械保全技能検定(電気系保全作業)学科試験(2年生・電子制御コース)
6/24	レースエンジニア講演会(株式会社ルーキーレーシング 東條力 様)(1年生)
7/1	OBセミナー(新潟いすゞ自動車株式会社 星野 様)(1年生)
7/8	企業セミナー(アルプスアルパイン株式会社 様)(1年生)
7/25	損害保険募集人資格試験(2年生)
7/28～8/1	前期定期試験
8/10～9/30	夏期休業
8/27・28	ガス溶接技能講習(1年生)

令和7年度 後期行事(予定)

9/16～	二級自動車整備士技能講習会(2年生・自動車技術コース)
9/29～	後期授業
9/29	電気自動車等の整備業務に係る特別教育(1年生)
9/30	第1回進路ガイダンス(1年生)
12/24～1/4	冬期休業
1/上旬～	整備士資格試験対策講習(2年生・自動車技術コース)
1/11	3級 機械保全技能検定(電気系保全作業) 学科試験(2年生・電子制御コース)
1/25	3級 シーケンス制御技能検定 学科試験(2年生・電子制御コース)
2/2～2/6	後期定期試験
2/7・8	3級 機械保全技能検定(電気系保全作業) 実技試験(2年生・電子制御コース)
2/上旬	3級 シーケンス制御技能検定 実技試験(2年生・電子制御コース)
2/12	合同企業説明会(1年生)
2/中旬	スキーツアー
2/17～3/31	春期休業
3/13	卒業式
3/22	二級自動車整備士登録試験(2年生・自動車技術コース)

入学式

ゴミ拾い

自動車技術セミナー(スバル)

レースエンジニア講演会

NGKスパークプラグ講習会

後援会活動および報告

令和7年度後援会評議員会が7月31日に本学で開催され、前年度決算および本年度活動方針、予算などが了承されました。本年度もこれまでと同様に学生のための課外活動援助や厚生補導活動援助を中心に積極的支援に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。なお、後援会活動状況および新潟工業短期大学と新潟科学技術学園の情報については次のホームページからもご覧いただけます。

〈新潟工業短期大学後援会に関する情報〉
https://www.niigata-ct.ac.jp/parents/
〈新潟工業短期大学の教育に関する情報〉
https://www.niigata-ct.ac.jp/about/release/
〈新潟科学技術学園の財務に関する情報〉
https://www.niigata-inst-st.ac.jp/publicinfo/about_publicinfo/others/
〈本学HPのURL〉 https://www.niigata-ct.ac.jp/

NEWS

令和7年度は、新潟工業短期大学新入生募集停止の悲しいニュースでのスタートとなりました。しかしながら、これに負けることなく、教職員一同は在学生の卒業はもちろんの事、資格取得や就職活動に対して手を抜くことなく邁進いたします。ご家族の皆様からもご協力のほど、よろしくお願いいたします。さて、学内でも多くは無いですが感染の報告がちらほらと上がっております。後期に入ると2年生の国家試験対策等が始まりますので、コロナ感染だけではなくインフルエンザ感染や百日咳感染にも気をつけ授業を進めていきたいと考えております。ご家庭におかれましても今しばらくお気をつけください。

学校法人新潟科学技術学園
新潟工業短期大学
NIIGATA COLLEGE OF TECHNOLOGY

編集発行：新潟工業短期大学後援会
〒950-2076　新潟市西区上新栄町5-13-7
TEL　025-269-3174(代)
FAX　025-268-1222
URL　https://www.niigata-ct.ac.jp/